

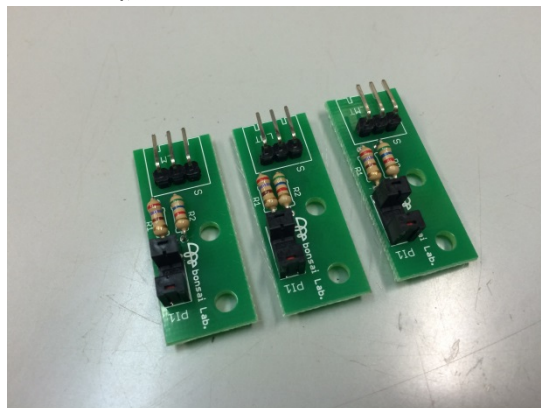
B キット組立てマニュアル

b-3 リミットスイッチ取り付け編(Z軸モータ仮止め)

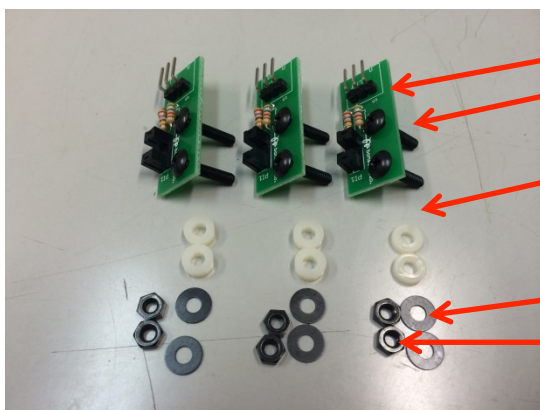
3.1 リミットスイッチの取付とZ軸モーターの仮止め



リミットスイッチの袋を準備します。



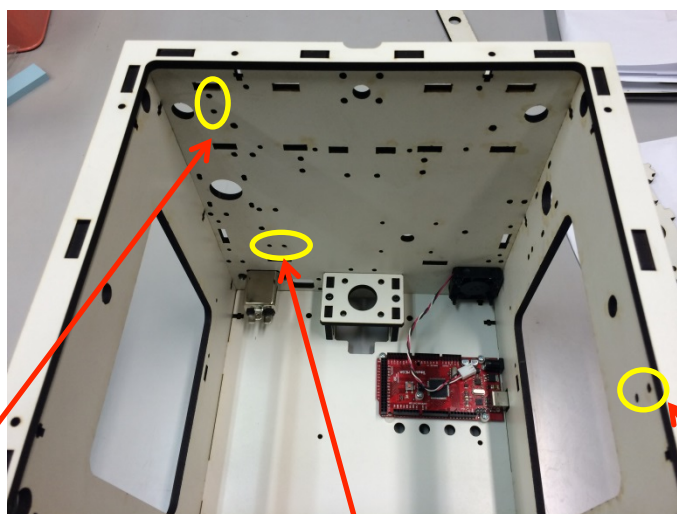
基板は切り込み部分で折って使用します。



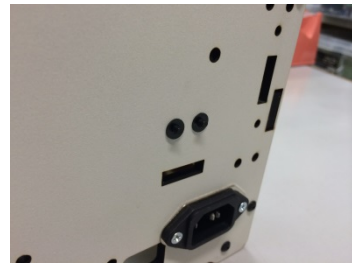
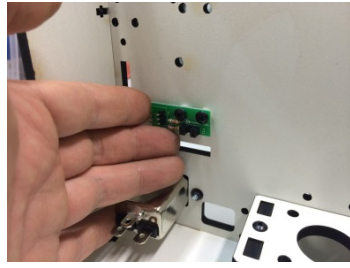
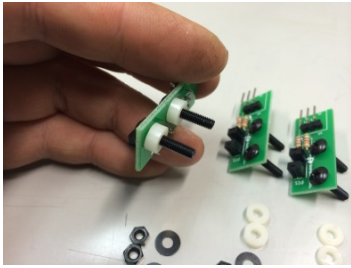
リミットスイッチ
トラスネジ M3-14

スペーサ(XZ軸は厚さ 3mm, Y軸は厚さ 2mm)

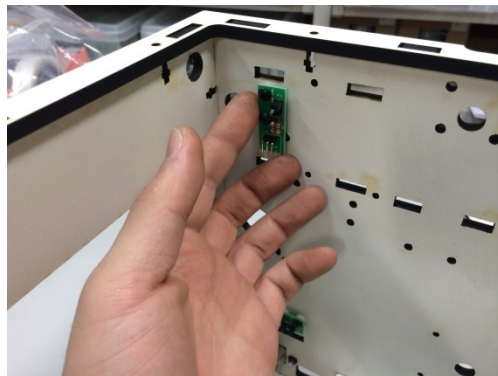
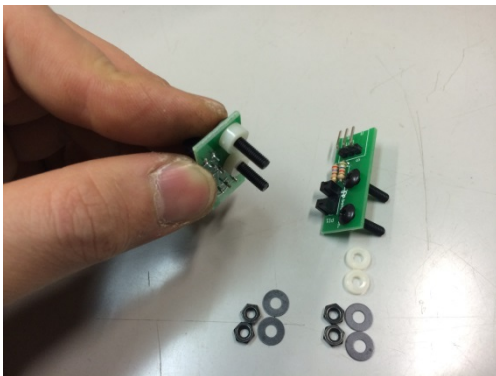
M3 平ワッシャ
ナット



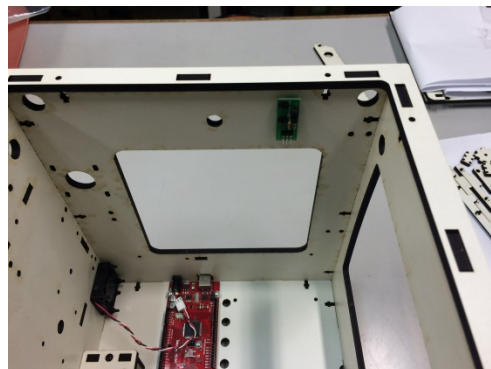
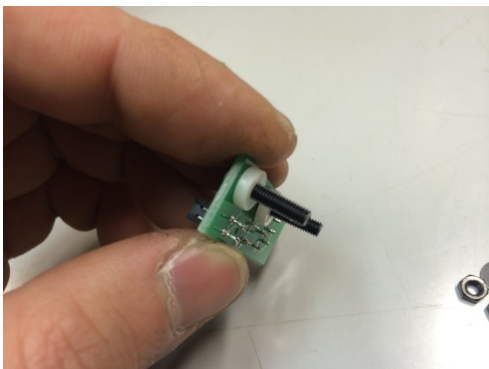
X軸取付穴(スペーサ 3mm) Z軸取付穴(スペーサ 3mm) Y軸取付穴(スペーサ 2mm)



スペーサ 3mm を通して、Z 軸リミットスイッチを付けます。裏から平ワッシヤとナットで固定します。



スペーサ 3mm を通して、X 軸リミットスイッチを付けます。裏から平ワッシヤとナットで固定

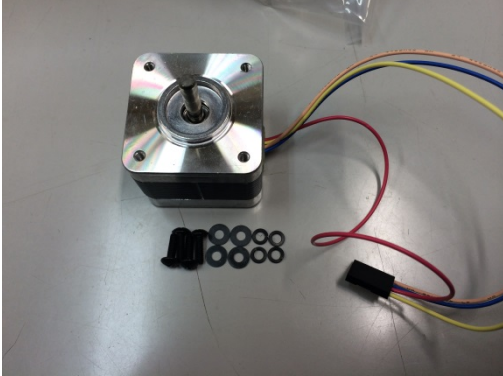


スペーサ 2mm を通して、Y 軸リミットスイッチを付けます。裏から平ワッシヤとナットで固定

これで XYZ の原点検出用リミットスイッチの取付が完了しました。
※原点検出用のリミットスイッチ原点復帰させるために指定された制御軸を機械基準点（原点）へ移動させることで XYZ の 3 軸を精度良く動かすために重要なパーツです。BS01 は接点式でなく非接触型のオプティカルリミットスイッチを採用していますので、精度良く造形が出来ます。

3.2 Z軸用モーターの仮止め

Z軸のモータは後編で行いますが、作業性の都合上 ここでZ軸のモーターを仮止めします。

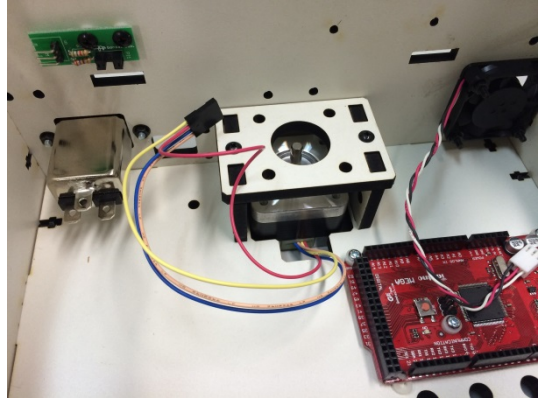
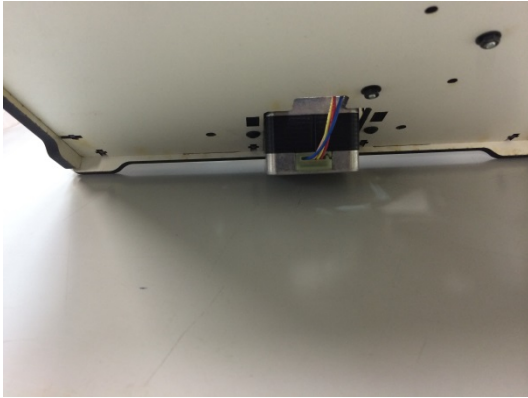


モーターの袋から電線の付いているモーターを出します。
電線の付いているモーターは3個あり、電線の一番短いモーターを使用します。

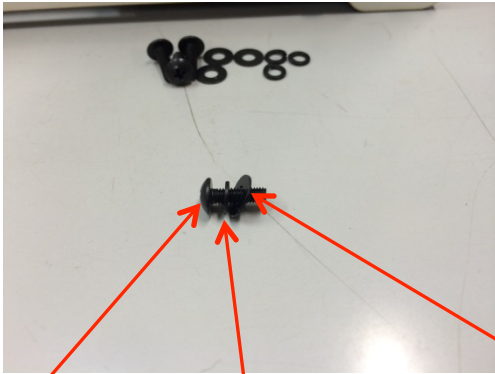
同じ袋に入っているねじ袋から

- M3-10 トラスネジ 4本
- M3 平ワッシャ 4枚
- M3 スプリングワッシャ 4枚

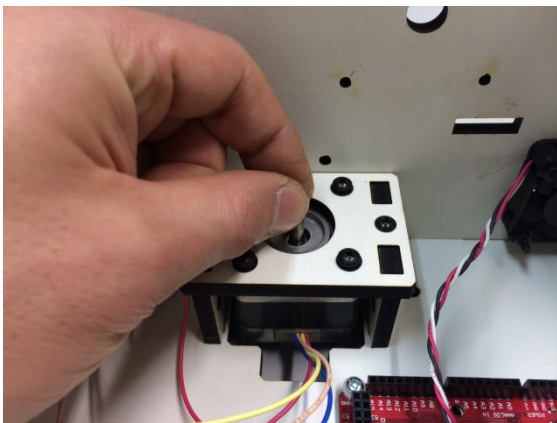
を準備します。



筐体底面からモーターを入れて、写真の位置にします。
※電線から先に通して、モーターボディを入れて下さい。



ねじ スプリングワッシャ 平ワッシャ
の順に通して、4箇所モーターを仮止めします。



軸を持って上下にガタガタしない位 水平方向は穴の遊びの範囲で動く位です。
※最終段階で、軸の芯出しをするために完全には固定しないで下さい。仮止めです。